

# 2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	いろいろな色を分けたり、混ぜたりしてみよう ～色のいろいろ～			
月日・時間	2022年4月10日(日) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	大気・水環境部会 大岩俊雄	参加数	13名	講師数 5名
写真・画像				
	水性ペンの色を分けました		ディスプレイを拡大して、光の三原色を確認	
				
	ガスコンロの炎で、炎色反応を実験		シャボン玉の表面の虹色観察	
成果解説	<p>この教室は、目に見える「色」をテーマに、「色」の特徴や性質を学び、実験で「色」と「光」の関係などについて理解を深めることが目的です。</p> <p>始めに、画像を用いて、目に見える現象、光の反射と吸収、有彩色と無彩色などについて説明し、地球温暖化の紫外線や赤外線なども含め解説しました。実験では、水性ペン数種類のインクの色を、ペーパークロマトグラフィで分ける実験を行い色の三原色を確かめました。また、ガスコンロの炎で炎色反応(金属や塩などを炎の中に入れると金属など元素特有の色を示す反応で、花火の着色に利用される)の様子を観察し、花火が発光するしくみを理解しました。更にディスプレイ画面を拡大して見て、光の三原色を体験し、TV画面は光の三原色で映像が見えることを理解しました。</p> <p>最後に、石けん水でシャボン玉を作って、薄膜に虹色ができる実験を楽しみました。更に、中南米に生息するモルフォ蝶のきれいな青の羽の色は、羽そのものの色ではなく光の青色反射で青色に見える(構造発色)ことを、実物の蝶を観察しながら理解しました。</p>			